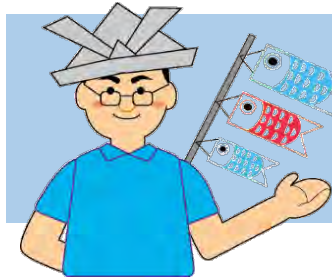


風薫る5月になりました。
「小さな森」計画がようやく完成し砂利の駐車場だった場所が緑溢れる癒しの空間になりました。診察の前後ぜひお子様と一緒に足を運んでください。夜はライトアップされ更に素敵です。カーズ的車と共に小さな子ども達に喜んで頂ければ嬉しいです！！

院長 池澤滋

感染症情報 3/27~4/23	前回	今回
アデノウイルス	2	3
溶連菌感染症	6	4
感染性胃腸炎	52	51
水痘(水ぼうそう)	3	3
手足口病	0	1
RSウイルス	10	2
突発性発疹	11	8
りんご病	0	0
ヘルパンギーナ	18	52
インフルエンザA	89	35
インフルエンザB	0	1
ヒトメタニューモ	10	0
おたふく風邪	0	0



5月

住所:合志市野々島 2461
(ユパレス弁天 北側)
TEL:096-242-6633
診療時間:9:00~14:00/14:00~18:00
休診日:木曜・土曜午後・日曜祝
URL:<http://www.ikezawaorg/>

神様小指サマ

2月の寒い朝、自宅で左足の指をガンっ！とぶつめた。「痛たー」と思ったが強がって仕事を続け、その夜お風呂に入ろうと靴下を脱いでギャー！足の小指が大納言小豆になっていた！「うわ、整形行ったら？」夫の促しにも応じず、数日「ダイジョウブ」を繰り返して足を引き摺りながらもやり過ごしていると今度は紫色の小指がどんどん巨峰のように腫れてくるではないか！「あのね、親分さんはこっちだヨ、あなたは子分でしょ？」言い聞かせても小指の逆襲は止まらない。『ねえ見て！小指が親分になろうとしている！』『馬鹿なこと言わんで早く病院に行かんね』夫から睨まれようやく整形外科へと行くと、レントゲンでまさかの骨折が判明！横にまっすぐ折れていた。「どうしてすぐに来なかったのですか」医師の優しい問いかけにシドロモドロになる私。しかし足の指を骨折してこんなに生活が不自由になろうとは。何が困るかというとまず靴だ。ヒールなんてまず無理でミッキーマウスのような靴しか履けず、コーディネートがこーでねえとナンてこだわれないノダ。(ダジャレが昭和(-_-;)) もちろんジャンプもできないし走れない。それまで定期的にジムへ行っていたが運動が出来なくなると気持ちもナーバスに。『小指さんどうか早く治まってください』1ヶ月を過ぎたあたりからは、神頼みのような大きな小指を愛おしくさする。思えば生まれてこの方こんなに足の小指をながめた事もなければさすったこともない。



実話

「フーメラソンの法則」

最近、長女と過ごす時間、いちいち注意を受ける私。それは二十年前の私のセリフのような...。言ったセリフは返ってくるのでしょっか？

4コマまんが
作・絵
ちえこ&まみこ

その存在を認めたことなどなかったワタシの小指。改めて今回の事件が自分の体をもっと大切にしろと教えてくれたのかなーと考えたりした。ネットでググると約6週で治るとも書いてあるじゃあないか！すでに7週を過ぎた4月末「あの一まだ治らないんですか？」と整形外科で言いがかりをつける私に『池澤さん、骨折はしつこいんです。3ヶ月かかたりしますよ！』と医師に告げられ目をパチクリさせた。肩を落とすとボトボト帰る道のり、我が小指を想う。かつてきついヒールを履いていた時、どれだけ存在を消して頑張ってくれていたのか。フルマラソンだってきっとあなたのお陰で完走できたのですね。ごめんねごめんね...。以来毎晩親分サンに感謝の儀式を行うと最近腫れが治ってきたのは、通常の経過か？まさに祈りの効果か！？夫は今日も「大丈夫？」と私に手を貸してくれ、重たいものを運び私のサポートをしてくれる。介護するのは私が絶対先だと思い込んでいたが、まさかこんな日が来るとは。旦那様と小指サマをこれからも大切に生きていきたいと思う今日この頃。まだヒールは履けないが今年の夏の足元はビーチサンダルで小指親分サンに解放感を満喫していただくことにしよう。

文責 池澤千恵子

